

シゲルくん通信

NEO

建物超寿命化支援企業の
株式会社シゲル・コーポレーションが
毎月発行する瓦版です

ULTRA ANTIAGING RENOVATION WORK
建物超寿命化支援企業

防水業界No.1の
品質・サービスを
お客様へご提供致します



代表取締役社長
増村文武

株式会社
シゲル・コーポレーション

こんにちは

【建物超寿命化支援企業】株式会社シゲル・コーポレーション社長の増村文武です。

早くも10月を迎えますが、秋にさしかかってもなお、まだまだ暑い日がぶり返してまいりますね。

先月号でもお伝えしました通り、10月13日・14日の2日間、新潟市産業振興センターで開催されますビジネス見本商談市「**にいがたBIZ EXPO 2022**」に出展いたします。当社今回の出展テーマ『**涼しく過ごしたい!省エネ!節約!**』をイメージする20秒動画CMも完成いたしました♪当日は遮熱体験の実験機もご用意してお待ちしております。ぜひ遊びにいらしてください。

また、当社が参加企業としてチャレンジしました「**輝けBSNラジオCMグランプリ2022**」もじつに沢山の皆様にとっても楽しい作品の御応募をいただきました。感謝を申し上げます。本号が皆様のお手元に届く頃には当社スポンサー賞ならびにグランプリ賞も発表されていることと思います。結果がとても楽しみです♪



◎先延ばし癖がある自身へ向けたことだま

▲文・絵：ことだま千絵子

今月のトピックス

- I Facebookページ開設
- II 社内研修会
- III BIZ EXPO2022出展のお知らせ第2弾!

※同封チラシをご確認下さい

Facebook ページ開設



▲当社のFacebookページを開設いたしました!
現在、イベント情報発信中♪

企業PR動画配信中

当社の企業PR動画が完成し、YouTubeにて配信中です。下のQRコードから読取り下さい。

今回は3回目の出展となる、新潟最大級の商談型産業見本市『**にいがたBIZ EXPO 2022**』(2022年10月13,14日開催)に出展します。半世紀培った防水・遮熱・外断熱複合技術を駆使して、激甚化する猛暑やゲリラ豪雨から大切な人と建物を守ります。来年は涼しく過ごしたい!省エネ!節約!建物改修は超寿命化支援企業のシゲル・コーポレーションにお任せください!ご来場の際してのお問い合わせは、下記の当社HP内専用問合せフォームよりお待ちしております。

▲お問合せフォーム

激甚化
あらゆる建物の
建物長寿命化と資産価値向上に
貢献いたします

ダブルで建物改修提案!!
熱波対策 × 漏水対策

猛暑
涼しく過ごしたい!省エネ!節約!

熱・外断熱を組み合わせると建物改修提案をさせていただきます

劣化度の調査や
改修提案をさせていただきます

やっぱりやらんきあ
防水・遮熱・外断熱工事

遮熱防水工法で
快適・省エネな
建物長寿命化改修を!!

▲企業PR長編動画

～お知らせ～

BSNラジオCMグランプリ 2022沢山のご応募
誠に有難うございました<m()m>オンエアは9月25日 13:00~15:00
当日は増村社長がゲスト出演!!

社内研修会

【アーキヤマデ株式会社様】



※写真
アーキヤマデ株式会社様 ホームページより引用



▲ アーキヤマデ株式会社
山口弘弘 様、植田隆司 様

▲ 施工管理型誘導加熱装置
IHジョインター「EM-6」

先日、アーキヤマデ株式会社様より持続可能な社会の実現に向けたリベットの取り組みと新型誘導加熱装置EM-6 について研修会を行って頂きました。2021年に発売の施工管理型誘導加熱装置「IHジョインター EM-6」は、第34回中小企業優秀技術・新製品賞「優秀賞」を受賞しました。「誰でも確実・均一な施工」を実現する新型の誘導加熱装置です。

連載第53回 今月のテーマ『光と影』



★今月のイラスト⇒

『たまにはのんびりした釣りもいいね♪』

自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、増村文武です。

連載第53回目、今月のテーマは『光と影』です📖

物事や事象、人にも必ず2つの両極端な側面があって、時として影の部分が強くなりすぎると、とんでもない事態に発展することがあります🌀 類義語的には太陽と月、善と悪、表裏一体などなど沢山のキーワードがありますね 光がないと影もなく、それは決して離れることのできない宿命的な関係でもあるのですが… 今月は光と影の関係がもたらす悲劇を巧みに表現した選りすぐりの3本を御紹介いたします🌟



★毎月掲載している挿絵はこちらからもどうぞ。

①『マリグナント 凶暴な悪夢 (2021年アメリカ映画)』

監督は『ソウ』シリーズのジェームズ・ワン 彼曰く、今までのどんなホラーにもあてはまらない新鮮な作品にしたかったという渾身の一本📖 主人公のヒロイン、マディソンは、ある病が原因となり幼い頃に養女として引き取られます その後成人し平凡な生活を送っていましたが、妊娠後に暴力的な夫に頭を強打されたせいで現実と夢が混同、自身も侵入者の何者かに殴打され目覚めると、惨殺された夫を発見👁️ ガブリエルという邪悪な犯人像が彼女の頭によぎる中、封印された過去を担当刑事と紐解くにつれて、彼女が併せ持つ宿命的な運命・光と影に向き合い、まさに想像に絶するような本当の敵と戦うこととなります あまた公開され続けるホラー系作品群の中でも昨年2021年を充分代表できるようなインパクト、オカルトとアクションが子気味よく融合し新感覚に満ちた1本です🌟 ヒロインがちょっとノオミ・ラパスっぽい💕

②『シークレット・ウィンドウ (2004年 アメリカ映画)』

スティーヴン・キングの小説『秘密の窓、秘密の庭』を原作とした1本📖 なんだかキング自身に実際にふりかかりそうな災難を危惧しているような作品でもあります👁️ 主人公の人気作家を演じるのは、脂がのってきた頃のジョニー・デップ 妻との離婚問題を抱えスランプ気味の人気作家のモート・レイニーのもとに、自分の作品を盗作されたと言い張る謎の男ジョン・シューターが現れます👁️ 愛犬を殺されるなど度重なる酷い嫌がらせを受ける中で、モートは次第に自身の心のバランスを崩壊させていきます… 本作も主人公モート自身に起因する光と影が大きなキーワード📖 本作品のジョニー・デップ、彼主演の作品群の中でも特に奇人ぶりが加速されたような怪演を楽しめて好きだなあ👁️ そして昨年公開『ザ・バットマン』では悪玉の大御所を演じたジョン・タトゥー口の謎の男も良いねえ、この頃からやっぱり存在感と個性が際立ってます👁️

③『エンゼル・ハート (1987年 アメリカ映画)』

内容が凄惨なことから原作小説は「悪魔のバイブル」と呼ばれ、アメリカでは廃刊運動まで起こったいわくつきの1本👁️ 劇場公開時のキャッチは「人間には、知ってはならないことがある。」 当時まだ高校生でしたが鑑賞前内容が十分に明かされずに謎めいていて、特別印象深く記憶に残ってます👁️ 主演のミッキー・ロークは、サントリーのウィスキーのCMにも確かこの頃出てましたね📖 1950年代半ば、私立探偵の主人公ハリー・エンゼルは、謎めいた紳士ルイ・サイファーから、ある人探しを依頼されます 第二次世界大戦前に人気があり、従軍後に精神病院に入院した歌手のジョニーを探してくれと依頼を受けたハリーですが、やがて彼が謎を解くために動けば動くほどに、周囲で凄惨な事件が起き始めます…

ハードボイルドで古典的な私立探偵映画をベースとしつつ、凄惨なホラー、オカルト要素を存分に散りばめて、最後に主人公に降りかかる最大級の災難はまさに光と影を見事に表現🌀 今改めて高画質で見直してみたい1本📖

もし御興味が湧いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-)☆

